

(様式6-2)

研修派遣 精算書

令和7年5月15日

三田市議会議員 福田 秀章様

本会派(私)は、研修派遣(参加)に要した費用の精算結果を下記のとおり報告します。

会派名	さんだの未来	代表者	
		議員名	小山 裕久
参加者氏名	小山 裕久		
研修先	リファレンス駅東ビル 福岡県博多区博多駅東1丁目16-14		
講演会等 研修名	地方議員研究会 質問づくり最新セミナー、議員活動をアップデート		
研修事項	・生成AI(チャットGPT)の基礎 ・財政問題の取り上げ方		
日時	令和7年5月7日(水曜日)16時～ 7年5月8日(木曜日)		
支払金内訳	科目	支出額	摘要
	参加負担金	30,000円	15,000円2講座
	宿泊料	13,500円	
	日当	6,000円	3,000円×2
	鉄道賃 (モノレール)	32,740円	往路)三田～谷上600円・谷上～新神戸280円 新神戸～博多9,460円新幹線指定席6,030円=16,370円(復路)博多～新神戸9,460円新幹線指定席6,030円 新神戸～谷上280円 谷上～三田600円=16,370円
	航空賃		
	バス賃		
	船賃		
	タクシー		
	その他		
合計	82,240円		
備考			

※100 km未満の距離における特急利用、タクシー利用の理由は備考欄に記入

(様式6-3)

研修等 報告書

令和7年5月15日

三田市議会議長 福田 秀章 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	さんだの未来	代表者	
		議員名	小山 裕久
参加者氏名	小山 裕久		
講演会等研修名	地方議員研究会質問づくり最新セミナー、議員活動をアップデート		
研修事項	・生成AI(チャットGPT)の基礎 ・財政問題の取り上げ方		
日 時	令和7年5月7日(水曜日)16時～ 7年5月8日(木曜日)		
場 所	リファレンス駅東ビル 福岡県博多区博多駅東1丁目16-14		
研修の概要 及び所見 (別紙でも可)	別紙にて		
添付資料	・当日写真 ・生成AI(チャットGPT)の基礎 ・財政問題の取り上げ方 計3点		

添付書類(講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入してください。

個人支給の場合、会派名[無会派は記入不要]、議員名[代表者名は記入不要]を記入してください。

令和7年5月8日木曜日地方議員研究会質問づくりへ最新セミナー、議員活動をアップデート・生成AI（chatGTP）の基礎・財政問題の取り上げのセミナーを受講致しましたので所見を述べさせていただきます。

講師の宮本正一氏（日本公共経営研究所）は大阪府寝屋川市出身の元寝屋川市議会議員であり第54代議長を務められました。ボストンウエントワース工科大学を卒業後、神戸大学大学院でMBA（経営学）、大阪市立大学大学院で医学博士を取得され現在は、日本公共経営研究所の所長として自治体経営や政策立案の支援に携わっております。

今回のセミナー受講の目的として生成AIの理解と議員活動への応用方法を獲得したく受講しました。その工程でまずはAIを触ってみました、そしてAIにできて議員にできないことを学び、効果的な活動事例、そして質問づくりへの応用を試しました。そこでAIの得意なこと、そして私たち議員にしかできないことの整理をしました。現場感のある判断（直観のところ）はAIには喜怒哀楽がありませんのでここは私どもの得意なところ、市民との信頼関係の構築はAIの短所であるところ、議場での発言力（議員個別のブランド力）AIはゼロから作ることができないところ、など今回の目的であるAIをつかい議員活動への応用をできるところと、苦手なところを学びました。そして財政問題の取り上げ方として、後半はAIを使い三田市の財政を総務省決算カードを読み、AIとともに考え、問題点を洗いだしました。

今回のセミナーを受講し、私はどちらかと言うと昭和な人間で DX, AI などは苦手ではありましたが、最新の AI の講義受け、これからの時代は必要であることも認識できましたし、使えることもできるようになりました。三田市におきましても、今までのデータやこれからの課題問題などは、AI を使い調査研究ができるので、非常に有意義だと感じましたし私もこれから活用していきたいと思っております。

しかし今回のセミナーを受講し、皆様を選んでいただいた議員として AI に判断を任せすぎないこと、私の自己判断が基本であり AI を参謀として使うに留まる。個人情報危険性、その出された情報の信頼の確認など、まだまだ課題も見えてきたことも今回のセミナーを受講し得られた成果だったと思っております。私自身もしっかりアップデートしていかなければならないと感じました。

小山裕久 以上

(973文字)